



ファサード全景

東京国立博物館 黒田記念館

東京国立博物館黒田記念館リニューアル。
既存意匠の継承と刷新性のバランスに考慮。

建物のオリジナルは建築家岡田信一郎設計により1928年(昭和3年)竣工。登録文化財に指定されている意匠を損なう事無く外部・内部・機能性における価値を同時に高める改修が行われました。設計者の意匠の継承と刷新性のバランスに考慮し、既存外壁にはアンカーピンニング方式による補強、痛みの著しい箇所は張替えには当時のオリジナルタイルを忠実に再現したスクラッチタイルが採用され、既存部分との連続性に遜色ない仕上がりとなっています。

DATA

施主：東京国立博物館
設計：株式会社安井建築設計事務所
施工：真柄建設株式会社
所在地：東京都台東区上野公園13-9
竣工：2013年7月

商品情報

外装壁タイル：DNHM-2/105:107:110=20%:50%:30%



外観全景

外観



正面外装壁見上げ



南角から望む

外観

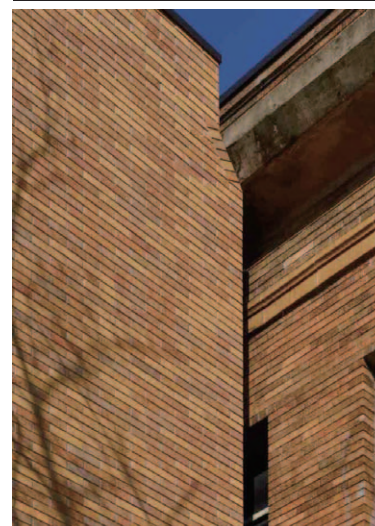


2Fアーチ部分



開口

外観



詳細納まり部分



別館外装壁面

ディテール



外装壁タイルディテール